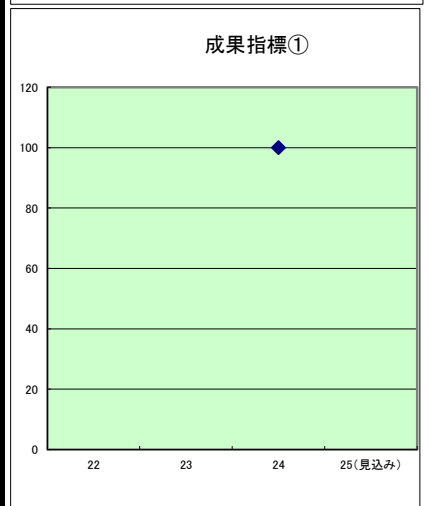
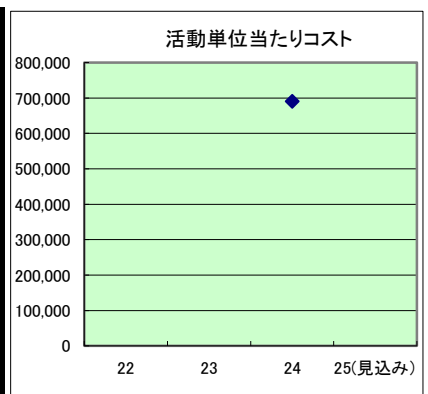


事務事業名		古市駅東駐車場整備事業		会計 1 一般会計 8 土木費 項 4 都市計画費 目 4 都市整備推進費 事業 95 古市駅東駐車場整備	
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	1	安全・安心、快適で住みやすいまち		
	施策(節)	9	道路交通		
	施策の方向	(3)	公共交通網と交通ターミナル機能の強化		
関連する計画等		羽曳野市都市計画マスタープラン		作成部署	都市開発部都市計画課
				(連絡先)	072 - 958 - 1111 内線 2571
事業の概要(目的・内容)		古市駅周辺の公共施設を利用される方の駐車場及び鉄道利用者のキスアンドライド交通やパークアンドライド交通の推進を目的とした駐車場の整備。(※平成24年度整備完了)			
根拠法令等					
事業期間		☐ 10 年以上 ☐ 5 年以上10年未満 ☒ 5年未満（平成 24 年度開始）			
事業開始時からの状況変化					
実施手法		☐ 直営 ☒ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 補助金・助成金 ☐ その他()			
委 託 先		☐ 市外郭団体委託 名称() ☒ 民間委託		委託内容	
		☐ その他		測量登記委託	

区 分		22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (見込み)
事業費【1】				8,635	
人件費【2】		0	0	1,725	0
職員数	正規職員	人	人	0.25 人	人
	再任用職員	人	人	人	人
	嘱託職員	人	人	人	人
	臨時職員	人	人	人	人
超過勤務(参考)		0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】		0	0	10,360	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他(使用料・手数料等)	0	0	0	0
一般財源【B】		0	0	10,360	0
活動指標(事業の活動実績)【C】		22年度	23年度	24年度	25年度 (見込み)
① 駐車可能台数		台		15	
②					
活動単位当たりコスト (【A】÷【C】①)		円	円	690,667 円	円
活動単位当たり一般財源額 (【B】÷【C】)		円	円	690,667 円	円
市民1人当たりコスト (【A】÷人口)		円	円	89 円	円
一般財源【B】の推移(前年度比)			#DIV/0! %	#DIV/0! %	▲ 100.0 %
※前年度比5%以上変動している要因(該当する場合のみ ☒) ※該当項目すべてに ☒		☐ 1. 制度改正・事業の見直しなど ☐ 2. 左記1によらない対象件数などの増減 ☐ 3. 物価・賃金水準などの変動 ☐ 4. 国庫支出金など特定財源の増減 ☐ 5. その他()			



成果指標 (事業の達成度を測る指標)	指標名		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度
	①	整備率	%	目標			100	達成率(%)	
	(式又は説明)	施設整備率		実績			100	100.0%	
	②			目標				達成率(%)	
	(式又は説明)			実績					

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある	有
		○				○				

分析・評価	視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
	妥当性	市民ニーズが高い（事業の拡充・継続の要望がある、又、活動指標が増加傾向にあるなど）	☒	☐	☐	古市駅西側には駐車場があるが、駅東側には駐車場がなく公共施設や鉄道利用者の利便性が低い。当駐車場を整備することにより、利便性の向上及び地域の活性化を図るため妥当性がある。
		市民ニーズと比較してサービスの対象範囲や水準が適切か	☒	☐	☐	
		他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	☒	☐	☐	
		事業を縮小、又は廃止・休止した場合の影響度が大きい	☒	☐	☐	
	効率性	活動単位あたりコストが適切である（経年比較など）	☒	☐	☐	調整・協議事務としての人件費コストであるため、人員削減の余地はない。 民間委託により実施しているが、委託内容を精査しており必要最小限のコストである。
		使用料・手数料等の受益者負担の割合は適当である	☐	☐	☒	
		人員を削減する余地がない	☒	☐	☐	
		事業費を削減する余地がない	☒	☐	☐	
		国・府の事業や市の他事業と重複していない	☒	☐	☐	
市の他事業との統合や、事業の簡略化の余地がない		☒	☐	☐		
民間活力（民間委託、NPO・ボランティアなど）の活用について検討の余地がない（すでに活用しており、拡大の余地はないを含む）		☒	☐	☐		
協働性	事業の企画や実施にあたり、市民の意見を反映しているか、又、参加、協力が得られているか	☐	☒	☒		
有効性 達成度	成果指標の実績値は目標値以上である	☒	☐	☐	旧古市図書館跡地の一部の有効活用として、駐車場整備を行った。	
	成果指標は前年度より向上している	☒	☐	☐		

担当 部局 評価	総合評価	
	☐ 継 続 ☐ 改 善 ☐ 縮 小 ☒ 廃止・休止 （概ね現行どおり継続して実施） （実施方法の改善を検討する） （事業規模の縮小を検討する） （廃止・休止を検討する）	
	今後に向けて（取組方針・具体的な改善改革案など）	
行 革 本 部 評 価	総合評価	
	☐ 継 続 ☐ 改 善 ☐ 縮 小 ☐ 廃止・休止	
	評価理由・意見	